

Rikkyo English Online 利用状況

1. 概要

Rikkyo English Online (REO) は英語の自己自習を目的とし、立教大学の学生のみならず教職員が利用することも可能としたWeb学習プログラム（コンテンツ）である。

2007年の導入以降、Webサーバの拡張・仮想化、2010年にエル・インターフェース社のAcademic Express 2へのバージョンアップを経てコンテンツ・コースの追加等を実施し、学習コンテンツの充実化を図ってきた。2018年度より、TOEFLやIELTSに対応した教材が収録され、スマートフォン・タブレットでの利用が可能なAcademic Express 3へのバージョンアップを行い、学習コンテンツの充実と利便性の向上を図ってきた。

2. 利用状況

▼利用人数（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全体	1082	1199	448	164	140	451	1251	461	192	170	117	140
2018年度入学	337	337	90	81	47	91	610	144	91	95	64	65
2017年度入学	353	368	112	27	28	157	257	98	38	27	25	45
2016年度入学	199	229	96	30	33	116	204	100	33	21	16	16
2015年度入学	115	164	90	18	23	58	111	79	24	22	9	11
2014年度以前	78	101	60	8	9	29	69	40	6	5	3	3
入学予定者	0	0	0	0	0	0	0	0	916	1064	1394	1034

表1：利用人数サマリ（Rikkyo English Online）

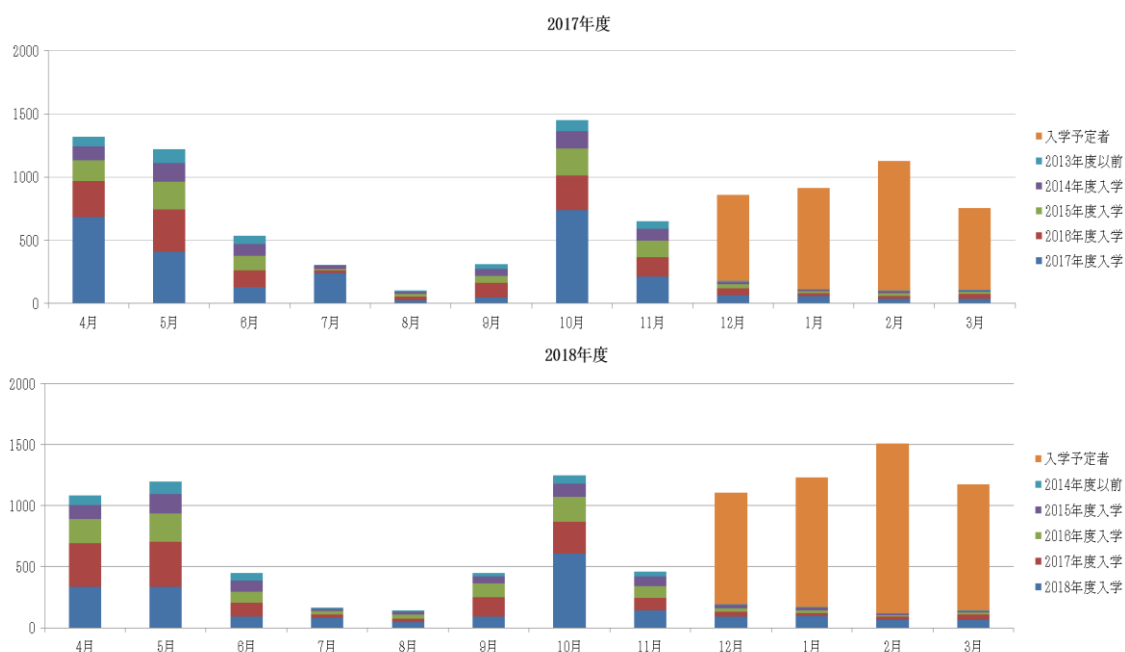


図1：2017年度、2018年度の利用人数（Rikkyo English Online）

3. 2018年度のまとめ

年間を通した利用については、英語単位認定試験が行われる期間（4～6月、9～11月）と入学予定者の課題出題期間（12月～3月）に集中していることが伺える。

2018年度は Academic Express 3 へのバージョンアップを迎え、全学向けの利用を促すため教材紹介ページの SPIRIT への掲載を行ったが、残念ながら、利用者の増加に関する効果は得られなかった。

しかし、一部の学部で推薦入学の合格者に向けて行っていた入学前課題の見直しを行い、全学部向けに課題コースとして提供を開始したことで、2017年度と比べ入学予定者の利用者数が増加している。

今後は全学利用の利用拡大について活動を推進して行く。